

2022年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース											
音楽基礎A 3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	田熊知存			実務経験	有	職種	アレンジャー				
担当教員紹介											
幼少の頃からエレクトーン・Jazzピアノを習い、コンクールで優秀な成績を収める。様々なアーティストのサポート演奏や楽曲提供を手がけており、幼い頃に影響を受けたDisney音楽のような歌心がありファンタジックな曲の制作を得意とする。											
授業概要											
この授業を受講する学生は、音楽における世界共通のコミュニケーションツールである楽譜について学んでいく。プレイヤー科の授業なので、まずはしっかり譜面を読む、読譜能力を養うことに重点において授業を進めていく。1年次より複雑な楽譜が読めるようにしていく中、より細かい楽譜を書くことに進んでいくことになります。この授業で学ぶことは、音楽理論や専攻実技の授業において確実にその進歩を速め、理解を深めることになりま											
到達目標											
自分の専攻楽器で初見演奏ができるようになることで、プロとしてどのようなジャンルにでも多少の時間をかければ対応できるようになる。楽譜の基礎からリードシート、マスターリズムの作成ができるようになる。各パートの譜読み・理解により演奏することでアンサンブルにおける他の楽器のパートを把握できるようにする。											
授業方法											
ソルフェージュの授業と連動して、リズムやメロディーを細かく詳しく確実に読譜し、実際に自分の専攻楽器で楽譜を演奏できるよう、その準備と解説を行う。 苦勞せずにノートを取る事が出来るレベルの読譜力と写譜力。根本的な仕組みを理解した上での正しいリズム表記。											
成績評価方法											
試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価									
成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価									
平常点	10%	積極的な姿勢									
履修上の注意											
筆記用具は楽譜を書きやすい鉛筆を準備する。 五線紙を必ず持参。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	五線紙の説明 ト音記号 ヘ音記号										
第2回	8分音符 16分音符 を中心としたもの										
第3回	8分休符 16分休符 4分休符 2部休符										
第4回	音符と休符の混ざったもの										
第5回	1 6 分音符 1 6 分休符を中心としたもの										

2022年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
音楽基礎A 3	
第6回	3連譜・5連符
第7回	復習テスト
第8回	オクターブ以上 ハ長調の演奏
第9回	オクターブ以上 ハ長調の演奏 リズムをやや難しく
第10回	半音階# ♭を含む読譜
第11回	メロディーの読譜
第12回	簡単な和音の読譜
第13回	課題曲の演奏
第14回	課題曲の演奏
第15回	総復習・演奏